

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 2 月 3 日 (2005.2.3)

【公表番号】特表 2004-516041 (P2004-516041A)
 【公表日】平成 16 年 6 月 3 日 (2004.6.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-021
 【出願番号】特願 2002-508720 (P2002-508720)
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 L 2/18

A 6 1 M 1/14

A 6 1 M 25/00

【F I】

A 6 1 L 2/18

A 6 1 M 1/14 5 4 0

A 6 1 M 25/00 4 4 0 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 15 年 1 月 8 日 (2003.1.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

挿入可能カテーテルをロックするための材料の製造における溶液の使用であって、前記溶液が低級アルコールと添加剤とを含む使用。

【請求項 2】

さらに、挿入可能カテーテルを消毒するための溶液の使用を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】

低級アルコールが、エタノール、プロパノール、およびブタノールからなる群から選択される請求項 1 または 2 に記載の使用。

【請求項 4】

低級アルコールがイソプロパノールである請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 5】

添加剤が、タウロリジンおよびトリクロサンからなる群から選択される抗菌剤である請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 6】

添加剤が、リボフラビン、クエン酸ナトリウム、エチレンジアミンテトラ酢酸、およびクエン酸からなる群から選択される抗凝固剤である請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 7】

少なくとも 1 つの低級アルコールと、
 少なくとも 1 つの他の抗菌または抗凝固化合物と
 を含むロック組成物で充填された挿入可能カテーテル。

【請求項 8】

低級アルコールが約 1 % から 99 % の範囲内にあり、エタノール、プロパノール、およびブタノールからなる群から選択される請求項 7 に記載の挿入可能カテーテル。

【請求項 9】

少なくとも１つの他の抗菌化合物が約１％～９９％の範囲にあり、タウロリジンおよびトリクロサンからなる群から選択される請求項７または８に記載の挿入可能カテーテル。

【請求項１０】

少なくとも１つの抗凝固化合物が約１％～９９％の範囲にあり、リボフラビン、クエン酸ナトリウム、エチレンジアミンテトラ酢酸、およびクエン酸からなる群から選択される請求項７または８に記載の挿入可能カテーテル。

【請求項１１】

低級アルコールが約１７．５体積％のイソプロパノールであり、少なくとも１つの抗凝固化合物が約４体積％のクエン酸ナトリウムである請求項７または８に記載の挿入可能カテーテル。

【請求項１２】

挿入可能カテーテルをロックするためのキットであって、
低級アルコールおよび添加剤を含む溶液の体積を保持する容器と、
溶液でカテーテルのルーメンを満たすことを含む方法を示す取扱説明と
を備えるキット。